

## 平成24年度 第40回 千葉県中学校バスケットボール選手権大会 総評

千葉県バスケットボール協会主催の第40回千葉県中学校バスケットボール選手権大会は6月2, 3, 9, 10日の4日間、船橋アリーナをメイン会場に行われた。今大会は夏や秋に比べ、各支部から多くのチームが参加でき、各会場で1回戦から白熱したゲームが展開された。

さて、男子のベスト4にはシード校の八千代松陰中(八千代)、市川四中(市川・浦安)、酒井根中(東葛)と、そしてノーシードから接戦を逆転でものにしてきた大和田中(八千代)の4チームが出そろった。男子準決勝の八千代松陰中对市川四中は、市川四中のアウトサイドシュートが決まりリードするが、八千代松陰中がインサイドを絡めたパス回しから加点し逆転する。粘る市川四中を振り切り、八千代松陰中が決勝進出を果たした。また、酒井根中对大和田中は最終ピリオドまでもつれる大熱戦となったが、第4ピリオドの残り1分で酒井根中が連続ゴールを決め、大和田中を振り切った。

男子決勝では、八千代松陰中、酒井根中ともにハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。酒井根中は菅原のゴール下、前田の3ポイントを中心にオフェンスを展開する。一方八千代松陰中は、若狭のジャンプシュート、佐藤のインサイドで対抗する。酒井根中は2-3ゾーンでインサイドを固めるが、後半八千代松陰中はランニングプレーで試合の流れを掴み、徐々にリードを広げる。酒井根中は2-2-1プレスを仕掛けたり、天田、小笠原の3ポイントで食い下がるが、インサイド・アウトサイドとバランス良くバスケットを展開した八千代松陰中学校が2年連続2回目の優勝を遂げた。

女子は1回戦から接戦が続き、ベスト4に残ったシード校は新人戦優勝の昭和学院中(市川・浦安)だけで、大原中(夷隅)、稲毛中(千葉)、八木が谷中(船橋)はノーシードながらも各チームの持ち味を發揮して最終日まで勝ちあがった。

女子準決勝の昭和学院中对大原中は第1ピリオドから積極的な点の取り合いとなったが、インサイドで確実に加点した昭和学院中が決勝へと駒を進めた。また、稲毛中对八木が谷中はボールマンへの厳しいディフェンスでロースコアの展開となり、最後まで粘り強くディフェンスをやり続けた八木が谷中が勝利した。

女子決勝では昭和学院中、八木が谷中ともにオールコートマンツーマンディフェンスでスタート。八木が谷中はディフェンスで激しくプレッシャーをかけるが、昭和学院中は赤穂・小島を中心に確実に得点を重ねる。後半に入り八木が谷中は菊地・峰が得点し追撃を図るが、ファールが重なりなかなかペースをつかめない。八木が谷中は途中オールコートプレスをしかけインターセプトを狙うが、小野尾がしっかりとボールを運び、終始冷静にゲームを運んだ昭和学院中が3年連続14回目の優勝を飾った。

最後に、TO指導や会場の準備など開催地である船橋支部の役員、関係者の皆様のご尽力により大会を無事終えることができました。特に船橋アリーナでは4面同時展開ができ、選手たちにとって素晴らしい環境のもとで大会運営が行えたことに、深く感謝します。

男子	優勝	八千代松陰中学校			
	準優勝	柏市立酒井根中学校			
	第3位	市川市立第四中学校	八千代市立大和田中学校		
	ベスト8	習志野台中	富岡中	葛飾中	塩浜中
女子	優勝	昭和学院中学校			
	準優勝	船橋市立八木が谷中学校			
	第3位	千葉市立稲毛中学校	いすみ市立大原中学校		
	ベスト8	松尾中	小糸中	九十九里中	鎌ヶ谷五中

文責 県中学生バスケットボール連盟 大橋 哲治(長浦中)